



診療内容

我々は、高度に専門化された形成外科医の集団です
9人の専門医を中心に診療にあたります

▶ 小耳症・耳介変形外来



担当；柘植非常勤講師、診察日；第2水・第4金、予約制
小耳症、埋没耳の手術や、耳介変形の装具矯正を行っており
ます。耳瘻孔・副耳などは随時受け付けています。

▶ 先天異常外来



担当；西本講師、赤石教授、診察日；毎週月火木午前
多指症・合指症を中心に、様々な先天異常の手術加療を行
っております。

▶ 眼瞼下垂外来



担当；桑原准教授、赤石教授、診察日；月水木金午前
最新の手術室で、安全な手術を心がけております。また、
基礎疾患や希望次第で、入院局麻手術も可能です。

▶ ケロイド外来



担当；赤石教授、診察日；月木午前、初診は完全予約制
ケロイドの基礎研究、新規手術や治療方法の考案を行って
おります。

▶ わきが（腋臭症）外来



担当；久保村講師、診察日；月曜日午前午後
腋臭症の基礎研究を行いつつ、腋臭症根治術は
国内で一番の症例数を取り扱っております。



▶ リンパ浮腫外来



担当；榛谷（はんがい）医師、診察日；第1金午後、予約制
がん治療後のリンパ浮腫に対し、外科的治療を中心に、専門
チームが適切な評価と個別化された手術を提供しています。

▶ 美容後遺症外来



担当；柘植非常勤講師、診察日；月1回水・金、予約制
当院は従来より美容後遺症に着目し、様々な基礎研究や手
術加療を行っております。（受診は自費です）

診療実績

当施設には、関東一円をはじめ、全国各地や海外からも患者
様が年々増加しております。NCD登録数（手術件数・レーザー
治療件数）は、当施設の治療実績を反映しており、東京23区
および神奈川県内の大学病院形成外科の中でもトップクラスの
水準にあります。

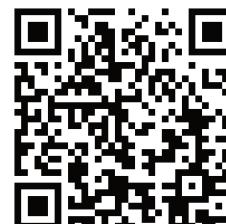


診療時間

- ※1 土曜日は午前のみ、初診患者さんのみ受け付けです。
- ※2 外傷は随時受診可能ですのでお電話ください。
- ※3 ケロイド・ワキガなど、いくつかの疾患の初診は予約制です。
- ※4 それ以外の疾患は、担当曜日午前中にご来院ください。

診療時間	月	火	水	木	金	土
09:00-11:30	●	●	●	●	●	△ ^{※1}
14:00-16:00	▲	▲	▲	▲	▲	/

【外来担当表QRコード】



初診ご希望の方は外来担当表をご確
認ください。初診予約が必要な疾患
の場合、月曜日から土曜日の午前8時
半～午後4時（土曜日は3時まで）に

044-712-9300

（コールセンター）
から予約をお取りください。

※熱傷・顔面骨骨折・皮膚腫瘍・脂肪腫・陥没乳頭・耳瘻孔・
糖尿病性潰瘍・真性包茎などの疾患にも対応しております。



いつも紹介いただき
誠にありがとうございます

日本医科大学
武蔵小杉病院
形成外科



診療内容

▶ 血管腫血管奇形・あざ部門

診察日；火曜日午前午後、水曜日午後

※初診は予約制です、詳しくはホームページをご確認ください。

血管腫・血管奇形に対する
レーザー治療・手術・内服（
プロプラノロール®・ラパリムス®
内服）治療に加え、異所性蒙古斑・
太田母斑・扁平母斑に対する
レーザー治療、治療の難しい母斑や
脈管病変に対してなど、幅広く母斑
に対する治療を行っております。

レーザーは、従来のVbeam II®やALEX II®に加え、
2025年7月より最新型のQスイッチ付きルビーレーザー
「IB103®」を導入し、より多様な症例への対応が可能
となりました。保険適用によるレーザー治療件数は
東日本でも有数であり、豊富な経験に基づいた診療を
提供しております。



西本講師
(部門長)

【当院の治療症例】



乳児血管腫
(プロプラノロール+レーザー)



乳児血管腫
(レーザー単独)



太田母斑
(レーザー)



異所性蒙古斑
(レーザー)



扁平母斑
(レーザー)



先天性色素性母斑
(手術)



単純性血管腫
(レーザー)

診療内容

▶ 皮膚がんセンター

神奈川県がん診療連携指定病院

診察日；水曜日・金曜日午前

当院はこの度、神奈川県がん診療連携指定病院としての認定をいただきました。地域の先生方との連携を深め、より質の高い治療を提供するため尽力しております。進行例や再発例に対しても、化学療法・放射線療法を含めた集学的治療に対応可能である、適切な治療方針を専門チームにて検討いたします。



桑原准教授
(センター長)

地域の医療機関の先生方からのご紹介を積極的にお受けし、速やかに診療を開始しております。診断・治療方針が決まり次第、速やかにご報告を差し上げ、連携のもとで患者様をサポートしてまいります。治療および一定期間のフォロー終了後は、逆紹介にて引き続きご診療をお願い申し上げます。



皮膚・軟部の悪性腫瘍（基底細胞癌、有棘細胞癌、悪性黒色腫、付属器癌など）に対し、診断から治療まで一貫して対応しております。特に顔面では、形成外科の専門性を活かし、整容性と機能性の両立を重視した再建手術を行っております。



基底細胞癌
(下：再建後)

メラノーマ
(下：再建後)

有棘細胞癌
(下：再建後)

診療内容

▶ 乳腺センター 再建部門

診察日；金曜日午前、第3・4火曜日午後

※初診は予約制です、詳しくはホームページをご確認ください。

当センターでは、乳がん術後の再建に対し、患者さん一人ひとりのご希望や生活背景に寄り添いながら、形成外科・乳腺外科・看護・リハビリなど多職種が連携し、最適な治療を提供できる体制を整えております。

また、他院で乳がん手術を受けられた方の再建にも対応しており、個別に最適な再建プランをご提案しております。



松永医師
(副センター長)

お知らせ

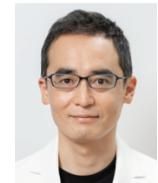
当院は2025年4月に神奈川県がん診療連携指定病院に指定されました。新病院開院に伴い外来化学療法室が一新されたことに加え、放射線治療のための機器や人員も拡充されております。

日頃の御礼

専門医9名を含む、総勢14名の医局員一同、患者さんをお預かりするたびに、身の引き締まる思いで診療にあたっております。

当科では、患者さんが納得され、安心して、気持ちよく治療を終えられることを常に念頭に置き、誠意をもって対応しております。

一部の疾患で初診予約が取りづらい状況があり、ご不便をおかけしておりますことをお詫び申し上げます。今後とも変わらぬ指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



赤石教授
(部長)